

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	広報紙等配布事業			事業コード	2060
担当課等	所属名	市民部 市民活動推進課	担当係名		
	課長名	市民部 市民活動推進課	担当者名	藤澤 誠74	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	心がつながる相互理解	コード 3	施策	元気な地域コミュニティ活動の推進	コード 1
	基本事業	コミュニティ活動の促進	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 2款 1項 8目 地区行政事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 19年度～)		
事務事業の概要	広報もりおかその他に関する文書の市内全戸配布					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
従来の地区担当員による広報紙等の配布について、町内会や地区担当員から見直しを求める意見が寄せられていたことから、平成19年度から事業全体を見直し、町内会または業者による配布とした。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
配布物が全戸にいきたるように、精度や連絡を徹底してほしいとの意見がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
広報紙等の配布については、平成19年度から地区担当員制度の見直しにより、町内会配布を基本として町内で配布できない場合は業者による配布としている。町内会配布については今後、担当者の成り手がいない等の問題が予想され、業者配布への移行が促進されることが予想される。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市民(全世帯)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 世帯数	単位	世帯
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ・毎月2回広報紙等の配布を行った。 ・町内会には配布の世帯数に応じて配布謝礼金を支払った。 ・配布業者と単価契約し、指定地区に広報紙を配布した。  23年度計画(23年度に計画している主な活動) ・毎月2回広報紙等の配布を行う。 ・町内会には配布の世帯数に応じて配布謝礼金を支払う。 ・配布業者と単価契約し、指定地区に広報紙を配布する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 年間の広報紙配布先数(配布先数×24回)	単位	件
				B. 年間の広報以外の全戸配布文書数	単位	件
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	・広報紙等が確実に全世帯に対し配布される。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 広報紙等未着の苦情件数 【指標の性格:○上げる ●下げる ○維持する】	単位	件
				B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	コミュニティ活動に参加する	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	コミュニティ活動参加者数(単位:人)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	世帯数	世帯	124,563	125,590	125,590	125,149	125,149	125,149	24年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	年間の広報紙配布先数(配布先数×24回)	件	2,989,512	3,205,023	3,205,023	3,003,576	3,003,576	3,003,576	24年度
活動 指標B	年間の広報以外の全戸配布文書数	件	1,868,445	1,764,327	1,764,327	2,027,945	2,027,945	2,027,945	24年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	広報紙等未着の苦情件数	件	94	143	30	90	30	30	24年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	39,714	39,683	39,768	39,708	40,038	40,038	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	39,714	39,683	39,768	39,708	40,038	40,038	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	39,714	39,683	39,768	39,708	40,038	40,038	*****
	延べ業務時間数	時間				160	190	160	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	0	0	0	640	760	640	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	39,714	39,683	39,768	40,348	40,798	40,678	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 広報紙等の配布による市政の円滑な地域浸透と情報提供は、地域活動の活性化に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 市民との協働のまちづくりを推進していくためには、市政の地域浸透と情報提供は不可欠であり市が行う事業である。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 現在、広報紙等の配布は全世帯を対象としているため、現状でよい。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 現在、広報紙等の配布は全世帯を対象としているため、現状でよい。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 精度を上げながら全世帯に配布しており現状でよい。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 何らかの代替方法を実施しなければ、広報等を全世帯に配布できない。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 業務委託分の比率が上がれば配布に係る費用は減少するが、町内会による配布を基本とし、各町内会の希望に基づいて配布方法を決定していることから、削減は難しい。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 広報紙の発行から配布までの業務を一元化することにより、業務時間数の削減が期待される。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 現在、広報紙を全世帯配布していることから受益機会の適正化余地が無く公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革/改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)                  ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること                  現在、広報紙の編集・発行担当部署と配布担当部署は分離しており、広報紙の編集・発行から市民への配布までを同一部署で担当することで、市民からの連絡等にも迅速に対応することが可能になり、業務の効率化が期待できる。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？                  (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)                  他課への業務移管を伴うことから、庁内での合意形成が必要となる。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性           ● 妥当           ○ 見直し余地あり                  :                  ② 有効性           ● 妥当           ○ 見直し余地あり                  :                  ③ 効率性           ● 妥当           ○ 見直し余地あり                  :                  ④ 公平性           ● 妥当           ○ 見直し余地あり                  :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>地区担当員業務見直しのなかで、広報配布に様々な課題や問題点が指摘されたため、是正措置として実施したものである。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								